



令和5年6月30日
新宿区立牛込仲之小学校
校長 早藤基代孝
担任 中田夏椰
西岡雅樹
藤塚浩一

別目線、未来の可能性の方へ

学習に向かう姿勢、人とのかわり方、時間の使い方、役割や責任、判断力や実践力…。この3か月の子どもたちの成長は本当にすごい！、まさに成長期。一番伸び率の大きい時期を今まさに過ごしていることを、子どもたちの成長のスピードを目の当たりにするにつけ、感じずにはおれません。大人の過ごす3ヶ月と、この時期の子どもの過ごす3か月の密度の濃さの違いといったら、その差にものすごい開きがあります。大人よりも柔軟に、しかも、幅の大きい変化を遂げられる時間を過ごしている子どもたちに、うらやましさすら感じます。

ひとりひとりの子どもには、それぞれよさもあれば課題もあります。課題ばかりで埋められている子なんていないし、逆に、よさで満たされている子なんてのもいません。両方あるからこそより楽しいはずです。よさがあればそれが自信につながるし、他に認められもします。また、課題があればこそ次へのめあてがもてるし、チャレンジもできます。しかし、そんな楽しく充実した時間を過ごせるには、よさや課題をもっているだけでは十分ではありません。自分のよさや課題に気づき、自覚できていないと、それらを生かすことはできないところが難しいところです。そして、だいたいが無自覚のまま生活しているのが現状だったりします。

そうした子どもの無自覚のものを行動や経験を通して意味づけし、自分自身のよさや課題として気づかせてあげる必要があります。さらに、よさを生かせる場面をつくってあげたり、課題にしっかり向き合えるような支援をしてあげたりすることも大切であります。そして、それらはまわりの大人の役割であり責任です。そうした役割を担っている我々大人としては、子どもの表に現れている現象とその背景や奥にある本質をしっかり見取れる、確かな“目”をもっていなければなりません。なぜなら、大人の見方、意味づけの仕方によって、子どもは、よい方向へも、望ましくない方向へも、“柔軟に”変わってってしまうからです。

子どものある一面（課題）を目の当たりにした時、その心をすぐに判断したり、決めつけたりするのはあまりお勧めできません。「それがこれからどうなっていくのだろう…」、と未来の可能性の方に注目する方が、よりよい見方であると思います。速断せずに期待しながら見ていくことによって、今まで分からなかった可能性も明らかになります。そして、実際にその可能性の方へと人間は変化していくものです。正論で追いつめて逃げ場をなくすより、可能性を信じて先に進める道へと方向付けてあげる方が、前向きであり、お勧めであります。

しかし、こうした見方は随分と心のエネルギーのいることで、簡単にできることではありません。むしろ、「わかった！」と思って安易に決めつけてしまう方が、よほど楽なのです。「この子はこういう子でこれが原因。だから回復不可能だ。」などと決めつけてしまうと、自分の責任が軽くなってしまって、誰かを非難するだけで、ものごとが片づいたような錯覚を起こしてしまいます。よりよい方向に導いていくための“道しるべ”は、現状を分析し、原因を究明して、その対策として出てくるものではありません。むしろ、未来の可能性の方に注目し、そこから生じてくるものを尊重していくうちに、おのずと見えてくるものであると思います。それこそ、子どもが本当に必要としている“道しるべ”であります。…きっと。

人は誰でも心の中にとっても大事にしている「掟（おきて）」みたいなこだわりがあります。それは本人からすれば「自分らしさ」、他人から見れば「ある傾向の姿勢、偏りのある視点」と言い換えられるかもしれません。人はそのこだわりをフィルターにしてもものを見るものです。そして、多すぎるこだわりは、視野を狭くし、発想の自由自在を失わせ、自分を不自由にしてしまいます。こだわりを少なくし、一旦、いくつかのものを捨ててみると、心の中にあった霞（かすみ）もスーッとなくなり、開放され、同じ景色が別色に見えてくるものです。

人（子ども）への見方もまた同様です。ある視点からの見方を捨て、別目線での見方に変えてみる、それも未来の可能性の方へ向く目線へと。きっと見えていなかったものも見えてくるだろうし、たくさんの発見と変化をもたらしてくれるはずです。子ども同士、お互いのよさを見つけ合う活動を両クラスで取り組み始めました。この成長期をより充実したいいい時間にするために、見方の“シフトチェンジ”を始めた、6年生58名プラス3名であります。

7月の学習予定

国語 私たちにできること 森へ	社会 大陸に学んだ国づくり 武士の政治が始まる 室町文化と 力をつける人々	算数 割合の表し方を 調べよう	理科 植物の成長と 水のかかわり 生物どうしの関わり
音楽 旋律の特徴を生かして 表現しよう	図工 I L i k e	家庭 工夫しよう さわやかな生活	体育 水泳
道徳 おかげさまで カスミと携帯電話	外国語活動 Unit 3 Let's go to Italy .	総合 日光の自然と文化 ・調べ学習 ・発表資料作成	学級活動 計画的な夏休み キャリアパスポート 「1学期をふり返って」

お知らせ

- 3日（月）～11日（火）に、個人面談が実施されます。学校や家庭での様子などについて、情報交換し、子ども達の成長を確認し合うとともに、さらなるステップアップへの課題や手だてを明確にし、今後の支援に役立てていきたいと考えています。
- 5日（水）に、文化センターで「こころの劇場」（観劇）が行われます。6年生を対象にした観劇教室です。劇団四季による「ジョン万次郎の夢」を鑑賞します。素晴らしいホールと一流の演技、きっと思い出に残る一日になることでしょう。
【持ち物】 小さなバック ハンカチ ティッシュ 水筒 雨具（★おりたたみかさ）
★弁当（学校に戻ってから喫食します）
- 19日（水）、3時より、日光移動教室の説明会を行います。行程や経費についての説明、集金などを予定していますので、ご出席のほど、よろしくお願いいたします。
詳細については、後日お知らせを配布いたしましたので、そちらをご覧ください。

7月の行事予定

日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
曜	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木
行事			安全指導 個人面談①	個人面談②	こころの劇場 個人面談③	保健指導 個人面談④	水泳 個人面談⑤			避難訓練 個人面談⑥	個人面談⑦	水泳 読み聞かせ	児童集会	水泳			海の日	水泳指導終	給食終 移動教室説明会	終業式
授業			5時間	5時間	5時間	5時間	5時間			5時間	5時間	4時間	5時間	6時間				6時間	4時間	4時間